

新境地 しんきようち Next Stage

相模原市立中野中学校 生徒指導通信

11月11日発行 第7号

心のコップは誰にも見えない・・・

みなさんは『いじめ』と『からかい』の違いについて考えたことがありますか。4年前、1年1組の担任だった私（生徒指導主任：奥澤）は当時の1年生と一緒に考えたことがあります。今回はその時の学級通信の内容を紹介しながら、みなさんにも考えてもらいたいと思います。（以下4年前の授業より）

ほとんどの生徒が「いじめはよくない」と考えているにも関わらず、ある調査では冷やかしかからかい、嫌なことを言われることがあると答えた人が40%を占めるといいます。暴力に比べて冷やかしかからかいの方がいじめの意識が低いことが分かります。今回の授業で「いじめとからかいの違い」についてグループになって考えてみると、みんなの意見は以下のようなものでした。

いじめ

言われている方が嫌な気持ちになる
複数で1人に対して行う
隠れて、こそこそ、裏で言う
暴力（殴る、蹴る、悪口）
相手が嫌な言葉を言う
許せない
深刻で悩む

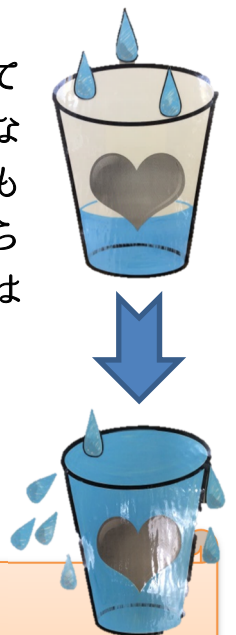
からかい

お互いにふざけ合う
1対1でちょっとふざける
面と向かって言う
物を取る、いじる
言葉でじゃれ合う
許せる
あまり気にしない

「からかい」と思ってふざけて言った一言が実は相手の心を傷つけ、「いじめ」として許せないものになるかも知れません。そこで【心のコップの話】をしました。

『心の中をコップの水に例えると、コップに不快な水を入れていくとやがてあふれてしまう。もしそうなったら、周りの人間を信じられなくなり良好な人間関係が築けなくなってしまうかもしれない。一滴かもしれないし、ずくもどんどんたまればいずれあふれてしまいます。でもその人の心は残念ながら誰にも見えません。ひよっとしたらあふれそうになっていて、最後の一滴は君の何気ない「からかい」の一言かもしれない！』

つまり、友達ならこれくらい大丈夫とちょっとからかってみたり、物をいじってみたりすることは、深刻ないじめにつながる可能性があるってことです。みんなにはそのことをきちんと理解して友達や周囲の仲間と関わってほしいと思います。



保護者の皆様へ

11月10日に「保護者向けのいじめのアンケート」を配付しました。アンケート用紙に記入していただき、同時に配付しました指定の封筒に入れて担任までご提出ください。お忙しい中、大変恐縮ですが、期限は11月20日（金）までとなっております。よろしくお願いたします。